●広町だより

広町自治会 会長 猪俣 武雄 802-2391

あけましておめでとうございます 新しい年が自然災害のない穏やかな年に なることをお祈りします



今年の十二支は「巳」十干は「乙」、干支は乙己(きのとみ)です。

60年周期の干支の中で42番目になる乙巳は「努力を重ね、物事を安定させていく」ような年といわれています。また「己」は「再生と変化」を意味し、脱皮を繰り返すことから不老不死のシンボルともされてきました。蛇のように再生や変化を繰り返しながら、柔軟に発展していく年になると考えられます。

多くの人の命を奪った能登半島地震から1年になります。犠牲になられた皆様に心よりお悔やみ申しあげるとともに、現在も厳しい非難生活を送っている皆様に心よりお見舞い申しあげます。新春を祝う特別の日に、大切な人を奪われ、かけがえのない暮らしを傷つけられた能登の年末年始の報道に心が痛みます。

穏やかな新春を迎えましたが、初詣は済ませましたか? 中田の氏神様御霊神社でも鳥居前に、初詣の長い列が出来ていました。

皆さん心新たに神前手を合わせた事と思います。

神前にお参りする「二礼二拍手一礼」の 基本的なお参りの作法をご存じですか?



神社は左が優先です。神社境内に入るときは左足から、鳥居をくぐるときや参道は中央ではなく左側を歩きましょう。

賽銭箱の前で軽く頭を下げ、賽銭を入れ、神様を呼び、参拝者の邪気をはらう為 鈴を鳴らします。

頭の先から足の先まで一直線になるように直立し、腰の曲がりを意識し深く頭を 二回下げる。胸の前で手のひらを合わせ、左手を少し上にずらし二度柏手を打つこ とで、神様と繋がり自分の存在を気付いもらう。

二拍手の手を胸の前で合わせた状態で、心を静かにし、感謝の気持やお願い事を 伝え、神前に立てた事に感謝します。住所と名前もお伝えするのも良いと思います。 深く二度頭を下げる。一歩下がり軽く頭を下げ手から体の向きを変る。

・代表的な参拝の方法ですが、神社により参拝の方法が異なる場合があります。 神社の指示に 従い心静かにお参りしましょう。

令和7年広町自治会賀詞交歓会のお知らせ

- ・令和7年1月13日(祝)10時より
- ・広町会館にて

「新年の抱負を語り合いましょう・・・」



《防災と防犯》

過去の災害に学び、明日に生かす

いつ起きてもおかしくないと言われている震災に備える。

今、大きな地震が起きたらどうするか?考えたことがありますか?

2024年1月1日に能登半島を悲劇が襲いました。地震・津波・火災と想像できないような大災害でした。

海から離れている泉区では津波の心配はありませんが、家屋の倒壊や火災は何処で発生するか 分かりません。災害発生時に「自助・共助・公助」と言われていますが、公的機関の救助は自分 のとこらを優先にとの希望は通りません、消防警察も被災します。

共助の隣近所の助け合いは日ごろの繋がりが必要です。お隣の家は今の時間は誰が家に居て体調の悪い人がいるかなど、個人情報の壁が救助時の大きな障害になるでしょう。

「自助」自分の家族の食料等を家族分備えるのは常識となってきました。食料のローリングストックを実践しましょう。

「家具の転倒防止や感震ブレーカーなど自分の力で出来る防災はすぐに実践しましょう。」



泉警察からのお願い 045[805]0110 《闇バイトの先に待つのは、人生の破滅!!》

「今、犯罪に加担しようとしている方へ 勇気を持って抜け出し、すぐに警察に相談して下さい」